

二〇二〇

第23回

女性経営者

全国

交流会



オンライン開催

チェンジ・チャレンジ・チャンス

第23回 女性経営者全国交流会 from 新潟

あい、語り、共に生きる。

中小企業家としての誇りを胸に

2020年11月16日(月) 13:00開会～18:00閉会

主催：中小企業家同友会全国協議会 TEL 03-5215-0877 <https://www.doyu.jp>
東京都千代田区九段南4-7-16 市ヶ谷KTビル3F

設営：新潟県中小企業家同友会 TEL 025-287-0650 <http://niigata.doyu.jp>
新潟県新潟市中央区高志1-3-21

後援：内閣府男女共同参画局、新潟県、新潟市

いいね！
をお願いします！



新潟女全交
Facebookページ

分科会

13:00~15:10

(分科会別Zoom URLよりご参加ください)

今を生きる。そして、変革へ

分科会 1

東京

経営理念・組織経営・新事業展開

愛ある経営の実践 困っている人を助ける気持ちが仕事につながる。共に生き、互いに必要とされる社会へ



山下 奈々子氏

株式会社ワイズ・インフィニティ/株式会社ワイズ・インフィニティ・エイト 代表取締役
東京同友会 多様な働き方推進委員会委員長、港支部副支部長
<https://www.wiseinfinity.com>

【設 立】2000年/2014年 【資本金】1,000万円/500万円
【年 商】2億9,000万円/5,000万円
【社員数】27名/20名(うちパート・アルバイト6名/15名)
【事業内容】放送翻訳・通訳、字幕翻訳・吹き替え翻訳、文書・その他翻訳/放課後等
デイサービス・障害者グループホーム運営

高校卒業後、突然のアメリカ留学。帰国後子育てをしながらフリーランス映像翻訳者を経て2000年に起業。経営理念を定め、現場業務を離れる決断をし、社員教育に取り組む。コロナ禍で社員半数がリモートワークを継続中。2014年に障害福祉分野の会社を設立。障害児の放課後デイサービス、障害者グループホームを開設。

分科会 2

宮崎

人を生かす経営の実践 ダイバーシティ経営

あきらめずに続ける「ダイバーシティ経営」 人間尊重の精神で共に育つ社風づくり



税田 倫子氏

株式会社グローバル・クリーン 専務取締役
<http://www.globalclean.co.jp>

【設 立】2008年(創業2000年) 【資本金】900万円
【年 商】2億7,000万円
【社員数】66名(うち契約社員5名、パート・アルバイト55名)
【事業内容】清掃サービス・ビルメンテナンス・不動産業・クリーンコンサル

「ビルメンテナンス業は人が全て」ここからスタートした人を生かす経営への道。税田さんは、社長と二人三脚でダイバーシティ経営企業100選受賞にいたる社内改革を実践してきました。しかし、受賞後に揺り戻しがあるよという先輩の助言のとおり、この2年さまざまな人の問題が出てきました。その一つひとつに真正面から向きあい、それを改革への力に変えていっています。

分科会 3

愛知

事業承継と市場創造(10年ビジョン)

同友会らしい『永続企業』をめざして『佐野ブランド』を確立し、地域から必要とされる企業に



佐野 和子氏

有限会社佐野花火店 代表取締役
愛知同友会 理事(女性経営者の会代表)
<https://sanohanabiten.com/>

【設 立】1988年(創業1946年) 【資本金】300万円
【年 商】1億2,000万円
【社員数】17名(うちパート・アルバイト12名)
【事業内容】総合花火専門問屋

天下統一した徳川家康が火薬の平和利用のために許可を出したことに端を発する三河花火。三河に数ある花火会社の中で最も社歴が浅い佐野花火店は、しきたりが強い業界の中で、同業者が取り組まないことに革新的に挑戦して会社を伸ばします。女性が働きやすい環境づくり、新商品開発、そして事業承継へのビジョンを語ります。

分科会 4

大阪

経営指針

夢みる夢子が経営者になる時 生き残るための新規事業からビジョン実現のための変革!!



辻 美知子氏

辻和建設株式会社/有限会社佐賀商事 虹の里 代表取締役
<http://www.tujiwa.co.jp>/<http://www.saga-syoji.com>

【設 立】1971年(創業1960年)/1989年
【資本金】4,950万円/300万円
【年 商】6億円/9,700万円
【社員数】21名/35名(うちパート・アルバイト2名/25名)
【事業内容】建設業、宅地建物取引業、福祉事業(デイサービス・訪問看護他)

「両親が作り上げた会社を守りたい」「人に渡したくない」との思いが経営者としての覚悟がきまった瞬間でした。将来を見据えたときに、1本柱はあるもののこのままでは先細りになる。不安が戦略に変わり多角化経営に移り変わっていきます。その過程と実態の奥にある思いを報告します。

分科会 5

埼玉

地域と共に生きる中小企業

つなぎ繋かれ、気づいた私の使命 住みなれた地域で支えあうベストパートナー



横山 由紀子氏

有限会社福祉ネットワークさくら 代表取締役
埼玉同友会 理事・障害者雇用推進委員会委員長
<https://www.net-sakura.jp>

【設 立】1999年(創業1990年) 【資本金】300万円
【年 商】1億5,000万円
【社員数】54名(うちパート・アルバイト38名)
【事業内容】高齢者、障害者福祉サービス事業

親子2代、同友会で学ぶ福祉ネットワークさくら。横山氏は創業者の想いを超えて、介護の分野にとどまらず、同友会での学びと出会いを糧に、社員と共にチャレンジする喜びと苦しみを乗り越えながら、自身の使命を見出します。地域課題を見据え事業展開を図る取り組みと、半径2kmで拡げる究極の地域密着経営を報告します。

全体会・記念講演

15:40～18:00

(全体会Zoom URLよりご参加ください)

私たちの存在意義

佐渡が酒を醸し、酒が佐渡を語る。

尾畑 留美子氏 尾畑酒造株式会社 専務取締役 (五代目蔵元)

佐渡の老舗酒蔵の娘として生まれた尾畑氏。佐渡から上京し、東京で華やかな日々を過ごしていました。ところが、運命に導かれ、酒蔵の跡を継ぐため、デッカイ自信と共に故郷佐渡へUターン。人口が減り続ける日本の縮図のような佐渡、そして縮小していく既存の日本酒マーケット。帰郷後、数年間は八方塞がり、これまで築き上げてきた自信はしぼんでしまいます。「田舎は、だから嫌なんだ…」と、何もできない時間を過ごし、うまくいかないことを環境や人のせいにしていました。帰省5年目のある日、「それは違う、自分自身を変えよう」と考え方を変えた瞬間から新たなチャレンジが始まり、チャンスが見え始めます。「海外展開」「学校蔵プロジェクト」「本の執筆」「数々の受賞」…今、新潟で最も注目を集めている女性蔵元が持った考え方とは何か。そして、その実践を学びます。



尾畑留美子氏 プロフィール

佐渡の「真野鶴」蔵元の二女として生まれる。佐渡高校、慶応大学法学部卒業。
日本ヘラルド映画勤務を経て、1995年、故郷の蔵を継ぐ。「真野鶴」五代目蔵元。
2014年から佐渡の廃校を仕込み蔵として再生させた「学校蔵プロジェクト」をスタート。
2017年5月、「Forbes Japan」により「ローカルイノベーター55人」に選ばれる。
2017年12月、NHKワールド「Direct Talk」に出演。
2018年9月2日、朝日新聞「GLOBE」に紹介される。
2019年3月、内閣府の「日本の女性活躍推進プロジェクト」の一環で、30秒CMに出演、CNNネットワークにて放送される。
2019年12月、「新潟女性活躍アワード2019」を受賞
2020年9月、the Japan Times「里山大賞」受賞

清酒専門評価者 (独立行政法人酒類総合研究所認定)
WSET Level 3 SAKE(English)
きき酒マイスター (公益財団法人日本醸造協会主催)
日本酒造組合中央会・需要開発委員
新潟県立佐渡高等学校 学校評議員



真野湾に面した高台に建つ学校蔵

尾畑酒造株式会社 会社概要

◆所在地 新潟県佐渡市真野新町 ◆創業 1892年 (明治25年) ◆従業員 29名 (うち女性12名、パート3名)
◆資本金 1,000万円 ◆出荷数量 約1,200石 ◆経営理念 「幸醸心(こうじょうしん)～酒造りを通して、幸せを醸す。」
◆ホームページ <https://www.obata-shuzo.com/home/>

新潟イチオシ★ゆきつばきセット

— 新潟のお土産セットを販売します! —

今回、コロナに負けぬ!と頑張る新潟の会員企業から、内から外から美しくなる!!そんな商品の詰め合わせを販売します。

ぜひ商品を購入して頂き、来ていただくことが叶わなかった新潟を、五感でお楽しみください。

そして、いつか、新潟へお越しただけいたら幸いです。

セット内容や購入方法は、Facebook新潟女全交特設ページ、専用チラシでご案内してまいります。



女性経営者全国交流会の目的

1. 同友会が長年培ってきた「人を生かす経営」の今日的意義に学び、厳しい経営環境に経営者が社員とともに立ち向かい、雇用を維持し、新たな仕事づくりをしていくための学びの場とします。
2. 女性経営者や幹部社員が、経営での悩みや課題を率直に出し、学び、励ましあえる同友会をつくり、新たな時代を拓く仲間づくりを積極的に行う意義を確認します。
3. 交流を通じて女性の視点や感性の違いを認めあい、学びあうことで、多様性のある組織や活動のあり方について深めるきっかけとします。
4. 日本経済の柱である中小企業への理解を広げる「中小企業憲章」について学びを深め、生活者の視点で企業づくり、地域づくりを行う契機とします。

ごあいさつ



第23回女性経営者全国交流会
実行委員長 関原 英里子

新潟県中小企業家同友会 副代表理事
有限会社社京美容室 代表取締役

中小企業家としての誇りをもって、経営を語り合う時間にしたい—第23回目となる女全交は、「あい、語り、共に生きる。」をメインテーマに、ふるさと新潟で全国のみなさまをお迎えし、6月に開催する予定でした。

中同協初の女性幹事であり、全国同友会初の女性代表理事である、新潟同友会の母・渡辺トクさん（新潟県基準寝具株式会社 二代目社長）は「働くことは生きること」と語りながら、「誰一人取り残さない」経営を実践されました。このコロナ禍の中で改めて、「人が生きる」ということ、「何のために経営するのか」ということを深く考えさせられています。「今、考え方を変え、いろんなことに挑戦し、この時をチャンスとしていこう」という思いから、開催地スローガンを「チェンジ・チャレンジ・チャンス」と変更し、そして、女全交の開催意義や目的、何のために新潟同友会が設営するのかを確認し合い、諦めずに、新しい形の女全交を模索してまいりました。

経営者が守るものは？そして、コロナ禍で変わるものは？変わらないものは？

オンライン開催となる新潟女全交では全国のみなさんと新しい形でつながり、語り合い「生きること」「働くこと」「経営すること」「未来へ繋げていくこと」を深め、持続可能な企業づくり・ふるさとづくりへの力にしていたけると幸いです。

どんな時でも、元気にウキウキ、ワクワク！みんなで未来に向かって進む。

「女全交from新潟」にぜひご参加ください。今、新潟から、発信します！

開催要項

タイムスケジュール

参加専用URLは、参加者へ事前にお知らせします。

11/16
月

12:30～13:00 分科会オンライン受付
13:00～15:10 分科会
15:10～15:40 休憩・全体会Zoomへ移動
15:40～18:00 全体会・記念講演

会費

3,000円（報告集代含む）

※消費税法基本通達5-5-7に該当する共同行事のため、課税仕入れにはしないようお願いします。

申込 締切

11月2日（月）

※11月3日（火）以降のキャンセルは会費全額をご負担いただきます。ご了承ください。

チェンジ!

参加にあたって ～事前準備で学びを深めよう!～

チェンジ! その1

交流会前から学びはじめよう!
《事前配信動画をご視聴ください》

1日の交流会をより実りあるものとするために、事前配信動画を準備しました。参加される方は、必ずご視聴をお願いします。

10月初旬に「中同協YouTubeチャンネル」より配信開始予定。
詳細は追ってお知らせします。



チェンジ! その2

参加者アンケート（参加前）で準備開始!

「参加者アンケート」をチェンジ!交流会参加の前と後に回答して、学びを深めましょう。オンライン回答ができるように準備しています。皆さまの想いを、アンケートを通じてお知らせください! 回答方法は参加者の方向けに追ってご案内します。



[第23回 女性経営者全国交流会 from 新潟 参加申込書]

お申し込みは所属の同友会事務局までお願いいたします。

お名前	ふりがな	会社名		
		役 職		
メールアドレス				
分科会	第1希望	第2希望	グループ長 (Zoom)	
	分科会	分科会		できる ☐ できない ☐

※本登録内容は行事設営のために中同協の管理のもとに参加者名簿等に活用し、それ以外に使用することはありません。 ※本行事の様様を撮影・録音し、記録されたものを印刷物やインターネット上で公開させていただきます。参加者の皆さんの写真が掲載されることがありますので、不都合がございましたら所属同友会事務局までご連絡ください。